

札幌南一条病院

電車通り通信

でんしゃどおりつうしん



特集 最近の透析療法に関わる話題と当院の取り組み

- 腎臓専門外来について
- 糖尿病向けレシピ
- ボランティアさんへのインタビュー
- 南一条INFORMATION
- 連携医療機関のご紹介
〈JR札幌病院〉

秋号
2025.10 vol.47
FREE

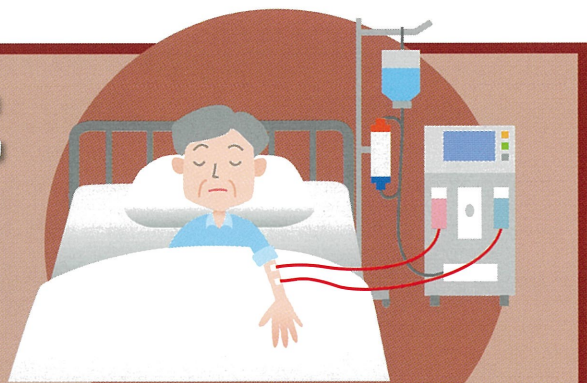


社会医療法人北海道恵愛会

札幌南一条病院



最近の透析療法に 関わる話題と 当院の取り組み

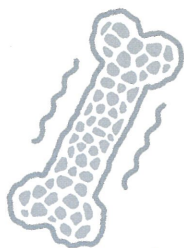


今回は、腎障害や透析療法に関する最近の話題と、当院での取り組みについてご紹介いたします。

CKD-MBD

(慢性腎臓病に伴う骨・ミネラル代謝異常)

かつて「腎性骨栄養症(ROD)」と呼ばれていたこの病態は、腎機能の低下によりカルシウムやリンなどのミネラルバランスが崩れ、骨粗鬆症のような症状が進行するものです。さらに、血管の石灰化が進行することで、脳卒中や心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症などのリスクも高まります。骨と血管、両方の健康を守ることが、透析患者さんの生活の質を維持するうえで重要です。



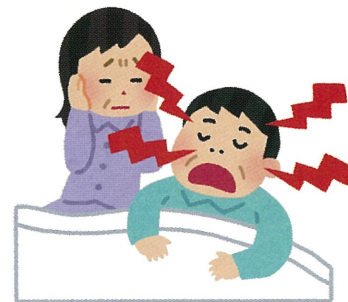
ロコモティブ・シンドローム (運動器症候群)

透析療法は、週3回・1回4時間が標準的です。年間に換算すると約600時間、ベッド上で安静を強いられることとなります。これは、一般の方が33日間寝たきりで過ごすのと同じ計算になります。筋力やバランスの低下を招きやすく、転倒による骨折などが起きると、本当に寝たきりになってしまう可能性もあります。透析患者さんにとって、運動機能の維持は非常に重要な課題です。



睡眠時無呼吸症候群

近年、一般にも広く知られるようになった睡眠時無呼吸症候群ですが、透析患者さんではその有病率が一般の約10倍とも言われています。透析に至る原因の多くは糖尿病性腎症であり、糖尿病が進行すると脳血管疾患や心疾患を合併することが多く、それに伴い中枢性の睡眠時無呼吸症候群も高率に見られます。睡眠の質の改善は、日常生活の質にも直結します。



循環器・腎臓内科

副院長 青山 眞也

PROFILE

札幌医科大学医学部卒業。医学博士。市立室蘭総合病院、手稲湊仁会病院、新日鉄室蘭総合病院などの勤務を経て、1997年4月より当院にて勤務。2022年4月より現職。日本内科学会、日本循環器学会、日本糖尿病学会、日本透析医学会所属。

当院でできること

当院の特徴

当院は1982年の開設以来、血液透析・腹膜透析などの血液浄化療法に力を入れてきました。札幌市内でも有数の透析ベッド数を誇り、2000年以降は日本医療機能評価機構の認定も継続して取得しています。

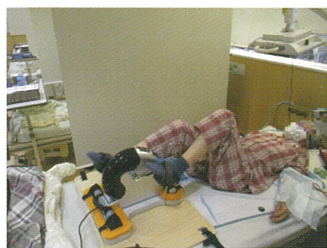
2020年には病院を新築し、広い駐車場を完備。中央区という交通アクセスの良い立地に加え、夜間透析の利便性も向上しました。透析室は70床を備え、重症者対策として個室も設置。また入院病棟にも透析設備を整え、人工呼吸器との併用も可能です。旅行透析にも対応しており、国内外からの来院も積極的に受け入れています。

透析患者さんへの取り組み

長期透析に伴う運動機能の低下に対して、当院では腎臓リハビリテーション学会の指導資格を持つスタッフが中心となり、透析中の運動療法を実施しています。さらに、循環器科医師によるCPX（心肺運動負荷試験）を用いた高度な運動機能評価も行い、患者さんの身体機能の維持・改善に努めています。

CKD-MBDに対しては、カルシウム・リン・副甲状腺ホルモンなどのデータを綿密に管理し、DEXA法による骨密度測定を活用。透析患者さんだけでなく、一般の方にも骨粗鬆症の診断・治療に役立てています。

睡眠時無呼吸症候群については、CPAP治療を受ける通院患者さんが約200名にのぼり、診断から治療・管理まで一貫して対応。透析患者さんの生活の質向上に貢献しています。



入院・保存期腎臓病への対応



当院の入院ベッド数は147床。障がいのある方の長期入院にも対応しており、透析患者さんも多く入院されています。病棟から透析室への移動が困難な方には、病棟内の透析装置を利用して治療を継続できます。外来透析中に肺炎などを発症した場合でも、同一施設内で入院・透析が可能です。

また、透析に至らない保存期の慢性腎臓病の方には、腎臓内科医による薬剤管理と栄養指導を組み合わせた食事療法を提供。末期腎不全に至った場合も、腹膜透析や血液透析への移行をスムーズにサポートします。

内科病院としての機能も充実しており、糖尿病・高血圧・慢性呼吸器疾患・消化器疾患などの診療にも力を入れています。健康診断にも注力し、早期発見・治療につなげるとともに、他院での検診結果に基づく二次検診やフォローアップも多数実施しています。

当院は循環器疾患・腎疾患を中心とし、幅広く慢性疾患のケアを特徴とした病院です。ベテランの医師とスタッフが「患者ファースト」の姿勢を大切に、永く寄り添った医療を提供し続けてまいります。受診・入院のご要望にも幅広くご相談にお応えできると存じます。

腎臓専門外来について

令和7年4月より、札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座の助教西沢慶太郎先生が、当院にて腎臓専門外来を行っております。今回は、腎臓専門外来について、西沢先生にお話を伺いました。

本日は宜しくお願ひ致します。さっそくですが、先生がご担当されている腎臓専門外来について、教えていただけますでしょうか。

血液検査で腎臓の働きを示す「糸球体濾過量 (eGFR)」が低下している方や、尿に蛋白が出ている方の診療を行っています。原因としては、高血圧や糖尿病、慢性糸球体腎炎、多発性嚢胞腎などさまざまな病気に関わります。そのため、必要に応じて検査を行い、それぞれの病気に合わせた薬の投与や調整を行っています。

ありがとうございます。札幌南一条病院の印象はいかがでしょう？

慢性期の病気を外来から入院まで一貫して診ていただける、大変重要な病院だと感じています。スタッフの皆さんはとても親切で優秀であり、安心して診療できる環境です。道内でも有数の透析室を備えており、腎不全が進行した場合でも安心して治療を受けられます。街の中心に位置してアクセスも良く、院内も清潔で快適な環境が整っています。



札幌医科大学
循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座

助教

西沢 慶太郎

ありがとうございます！職員冥利に尽きます。最後に、患者さんへのメッセージをお願いいたします。

腎臓病は長く付き合っていくことが多く、食事の工夫や生活上の制限などでご苦労されている方も少なくありません。腎機能の変化やシャントの状態など、不安を抱えていらっしゃることも多いと思います。私たちは、そうした患者さんに寄り添いながら、それぞれの方に合った最善の医療をお届けできるよう努めています。どうぞ安心してご相談ください。

本日はお忙しい中、ありがとうございました！

PROFILE

平成22年 札幌医科大学医学部卒
平成24年 札幌医科大学大学院医学研究科博士課程 入学
平成28年 札幌医科大学大学院医学研究科博士課程 修了
平成29年4月 函館五稜郭病院 腎臓内科
平成29年10月 JR札幌病院 腎臓内科
平成30年4月 手稲溪仁会病院 腎臓内科
平成30年12月 旭川赤十字病院 腎臓内科
令和4年 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 移植外科・内科
令和6年 札幌医科大学循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座 助教

[資格・所属学会等]

医学博士
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医
日本腎臓学会 専門医・指導医
日本透析医学会 認定専門医・指導医
日本臨床腎移植学会 腎移植専門医
日本透析アクセス医学会 VA血管内治療認定医
日本腹膜透析医学会 腹膜透析認定医
日本循環器学会 専門医
日本腎代替療法医療専門職推進協会 腎代替療法専門指導士
日本移植学会 移植認定医
日本高血圧学会

ボランティアさんへのインタビュー

当院では、地域に根ざした病院としてボランティアを受け入れ、院内でいろいろな活動を行ってもらっています。ボランティアの方の笑顔とふれあいが院内での大きな支えとなっています。今回は、ボランティア活動をしておられる5名の方々のうち、3名の方にインタビューしました。

どのような内容のボランティアか教えてください



下山さん

病院に来られる方々の補助、案内、タクシー乗降、荷物持ちや、駐車場料金精算のお手伝いなどを行っています。また、七夕飾りやクリスマスツリーの飾り付けや回収などもしています。



Aさん

外来に於いてご案内をしたり、老眼鏡や待合室の椅子、車椅子、手摺り等の清拭をしています。待合室に置いてあるパンフレットの整理整頓もしたり、行事(七夕飾り、クリスマスツリー等)のお手伝いなどもしています。



佐藤さん

お誕生日やクリスマスに、患者さんに差し上げるカードを作成しています。

ボランティアを始められたきっかけと、どれくらいの期間されていますか？



下山さん

定年退職以後の生涯活動と思い始めました。2016年の3月から現在まで続けています。



Aさん

30代の頃、施設でのお話し相手や、車椅子、居室の清掃を3年行っていました。現在の、病院でのボランティアは6年になります。



佐藤さん

私は、10年以上前に知人がインターネットで調べてくれたのがきっかけです。

ボランティアをされていて、嬉しかったことはありますか？



下山さん

いろいろな方から、声をかけられたことですね。



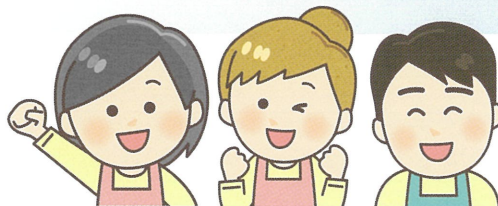
Aさん

労り、感謝の言葉、目が合い微笑んで下さる時等、声をかけられた時は、とても嬉しいです。



佐藤さん

差し上げた物を気に入って、次を楽しみにしているとの声を聞いた時です。



ボランティアを行う上で、気を付けていること、大事なことはありますか？



下山さん

老若男女、皆に優しい気持ちで接することと、相手の声に耳を傾け、よく話を聞くことを心がけています。



Aさん

さりげない行動と、迷惑にならないよう気を配っています。また、言葉使いに気を付けています。



佐藤さん

カードを作成する際の色使いに気を付けています。赤や黄などの暖色系が好まれるので、明るい色を使うようにしています。

これからボランティアを始めようとしている方に向けてメッセージをお願いします。



下山さん

優しい気持ちで接すること。そして、皆それぞれの人権を尊重してください。



Aさん

後期高齢者ですが、運動として、人との接触を通し社会参加しているという充実感があり、多少なり人のお役に立っているのではと思います。自己肯定感が高まる気がします。是非始めてみてはいかがでしょうか。



佐藤さん

自分が楽しんで出来ることが一番だと思います。楽しくないと、続きませんから。





連携医療機関の ご紹介



JR札幌病院

札幌鉄道病院(現JR札幌病院)は日本で3番目の鉄道病院であり、1915(大正4)年11月6日に国鉄職員が公務で負傷したときに療養を行うための病院として設置されました。その後、1957(昭和32)年12月に2年半を費やし、病院を新築しました。1987(昭和62)年4月1日に日本国有鉄道が分割民営化されました。その際に1社につき1病院が原則とされ、釧路、函館、旭川の病院は健診センターに移行し、JR北海道は札幌鉄道病院のみの運営を継承しました。民営化されたのを機に循環器科を新設し、人工透析を開始しました。札幌市の協力災害救急指定病院としても月1回の救急当番を開始し、地域医療の貢献を開始しております。職域病院としての取り組みを継続しながら、地域のみなさまにもご利用いただける医療機関として歩みはじめました。新病院は2009(平成21)年8月1日に完成し、これを機に病院名をJR札幌病院に改称しました。新病院が完成した年に地域医療連携センターを立ち上げております。2023(令和5)年8月から紹介受診重点医療機関になりました。地域医療に貢献するために双方向性の病診連携、病病連携を深めていく努力を続けております。

南一条病院は1981(昭和56)年12月に循環器と呼吸器の病院として開設されたと聞いております。2004(平成16)年4月に札幌南三条病院へがん医療を中心とした呼吸器と健診センターを移設しており、その後、同年7月に札幌南一条病院と改称し、循環器、呼吸器、腎臓、糖尿病内科を中心とした専門性の高い病院として運営されております。2020(令和2)年に新築されてからはコンピュータによる安全集中管理と広々として開放的な透析室が好評です。夜間透析や旅行者、透析患者さまを対象に無料送迎サービスの運行も実施さ

れ、充実した患者さまサービスが非常に魅力的な病院です。患

者さんに寄り添ったチーム医療が魅力的であり、糖尿病、腎臓病患者向けの食事レシピも非常に工夫されております。当院からも地域連携センターを通じて多くの患者さんを双方向性に呼吸器内科、循環器・腎臓内科に紹介・逆紹介させていただいております。これからもさらに連携を深めることを希望しております。

札幌南一条病院に通院されている患者さまにも当院の受診を希望される場合には対応させていただきます。紹介状をお持ちの場合には地域連携センターを通じて予約してください(希望の受診科の外来予定を確認して受診してください)。また、急ぎの対応が必要な患者さまの紹介については平日午後5時までに地域連携センターにご連絡いただければ診療します。入院治療が必要と考えられる患者様の紹介に関しては平日午後5時から7時まで、土曜日午前9時から午後1時まで対応しておりますので、ご利用ください。

わたしたちは「心の通う医療」、「信頼される医療」、「地域社会に貢献する医療」という理念のもと、日々の診療を行っています。働き世代の健康を守り、高齢者、後期高齢者の健康寿命をのばすことに役立つ病院でありたいと考えています。地域に必要とされる良質で安全な医療を提供することで、患者さまやご家族のみならず、当院の職員のみならず、JR北海道の職員一人ひとりに対して魅力的な病院になるように職員一同努力して行きたいと考えております。どうぞよろしく願いたします。



院長
四十坊 典晴 先生

1983(昭和58)年3月 札幌医科大学医学部卒業
同年4月 札幌医科大学内科学第三講座(現呼吸器・アレルギー内科)研究生
1992(平成4)年7月 札幌医科大学内科学第三講座(現呼吸器・アレルギー内科)助手
1997(平成9)年3月 札幌医科大学内科学第三講座(現呼吸器・アレルギー内科)講師
2002(平成14)年7月 札幌鉄道病院 呼吸器科主任医長
2004(平成16)年10月 札幌鉄道病院 副院長
2009(平成21)年8月 JR札幌病院 副院長
2020(令和2)年4月 JR札幌病院 院長

北海道旅客鉄道株式会社
JR札幌病院

札幌市中央区北3条東1丁目
☎:011-208-7150
<https://hospital.jrhokkaido.co.jp/>

糖尿病向けレシピ



なすと納豆の豆乳グラタン

作り方

- ① なすはヘタを落とし皮をむきラップに包み、電子レンジで加熱し食べやすい大きさに切る。
- ② 納豆に納豆のたれを入れ混ぜ合わせる。
- ③ しめじ、まいたけは房分けし、耐熱容器に入れラップをかけ、電子レンジで加熱する。
- ④ 鍋に豆乳、小麦粉、コンソメを入れよく溶かし、火にかけ、とろみがついたらケチャップ、粗びき黒こしょうを入れ混ぜ、火を止める。
- ⑤ 耐熱容器に①、②、③を入れ④をのせ、粉チーズを振りかける。
- ⑥ オーブンで⑤を焼き、粉パセリを振る。

なすと納豆の豆乳グラタン

材料(1人分)

なす	90g
納豆	40g
納豆のたれ	1袋
しめじ	10g
まいたけ	10g
豆乳	80g
小麦粉	4g
コンソメ	1.5g
ケチャップ	8g
粗びき黒こしょう	少々
粉チーズ	3g
粉パセリ	少々

エネルギー
177kcal

たんぱく質
12.6g

塩分
1.6g

1 呼吸器内科に、新しく 高橋歩 医師が着任いたしました。

10月1日より、呼吸器内科に 高橋歩 医師が新たに着任いたしました。それに伴い、9月30日付けをもって高畠医師(月曜午後)・本田医師(金曜午前)の診察は終了となりました。

10月1日からの外来診療については、この冊子やホームページ、または院内に掲示している外来診療日程表をご確認ください。

MINAMI 1 JO HOSPITAL INFORMATION

南一条病院インフォメーション

2 病院機能評価を受審しました

当院は8月18と19日の2日間に亘り、病院機能評価を受審しました。病院機能評価とは、第三者から病院運営や医療の提供について評価を受け、病院の問題点を明らかにし、更なる医療の質向上を図るものです。

受審結果についてはこれからのものとなりますが、この度の受診を通じて得たものを活かし、医療の質向上と、さらにより良い病院づくりに向け、今後も職員が一丸となって取り組んでまいります。

外来担当医一覧

※令和7年10月1日より変更

科目	時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
循環器・腎臓・糖尿病内科	午前	高木	青山	青山	工藤	工藤	ホームページ参照 ※1
		占部	高木	土田	土田	占部	
		西沢 (腎臓専門外来・完全予約制)	鳥井	陳	神津	土田 (セカンドオピニオン)	
	午後	土田	工藤	高木	青山※4 (透析専門外来)	青山	休診
			土田※2 (透析専門外来)	三浦 (循環器専門外来)	三浦 (循環器専門外来)	陳	
	陳	占部	鳥井※3 (透析専門外来)	鳥井			
呼吸器内科 ※5	午前	高橋	田垣	眞木 漢方外来 一般診療との並行診療	高橋	眞木 漢方外来 一般診療との並行診療	休診
	午後	田垣	眞木 漢方外来 一般診療との並行診療	高橋	田垣	—	休診
消化器内科 ※6	午前	小林	小林 (ドックのみ)	小林	小林 (内視鏡検査)	小林 (内視鏡検査)	休診
			長佐古 (内視鏡検査のみ)				

- ※1 循環器・腎臓内科外来の土曜日外来は第1・3・5週のみ。再診のみ(新患の受付は行っておりません)。
 ※2 循環器・腎臓内科の火曜日(原則として第2週のみ)午後は土田医師による透析専門外来の完全予約制(13:30~14:30)です。
 ※3 循環器・腎臓内科の水曜日午後は鳥井医師による透析専門外来の完全予約制(13:30~14:30)です。
 ※4 循環器・腎臓内科の木曜日午後は青山医師による透析専門外来の完全予約制(13:30~14:30)です。
 ※5 禁煙外来の新規の受付は現在休止しております。
 ※6 消化器内科の診察は、月・水曜の午前中のみとなり、その他は内視鏡検査とドックのみとなります。

ご予約のお問合せ

- 初めて当院を受診・他院からの紹介で当院を受診・3ヶ月以上受診されていない方

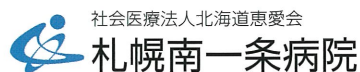
地域医療連携室【直通】 TEL:011-271-6050 FAX:011-271-6033

※お問合せ時間:平日 9:00~17:00 土曜日 9:00~13:00

- 再診受診のご予約、お問い合わせの方

外来予約専用ダイヤル TEL:011-271-3712

※予約・お問合せ時間:平日 9:00~16:30 土曜日 9:00~12:00



社会医療法人北海道恵愛会

札幌南一条病院

〈診療科目〉循環器・腎臓内科、呼吸器内科、糖尿病内科、消化器内科、人工透析、人間ドックほか

〈受付時間〉平日 8:30~11:30、13:00~16:30
土曜 8:30~11:30

〈診療時間〉平日 9:00~17:00 土曜 9:00~13:00

〈休診日〉日曜・祝祭日・年末年始

〒060-0061 札幌市中央区南1条西13丁目

電話 011(271)3711

FAX 011(281)0275

URL <http://www.h-keiaikai.or.jp/minamiichijo/>



社会医療法人北海道恵愛会 札幌南一条病院

電車通り通信

VOL.47

〈発行日〉令和7年(2025)10月7日

〈発行元〉札幌南一条病院 広報委員会